3市町の思いを一つに、復興へ
「応援消費促進連携ロゴ」を発表

10月24日（土）、宇城市役所で、宇土市・宇城市・美里町の3市町の首長が合同記者会見を開き、令和8年熊本地震からの経済復興を後押しする「応援消費促進連携ロゴ」を発表しました。

このロゴは、被災した3市町が手を取り合い、地域の魅力ある商品やお店を全国に発信し、応援消費の輪を広げようと制作したものです。光井市長は「被災した自治体同士が連携することで、より多くの方の目に留まり、復興への思いが伝わる仕組みを目指した」と制作への思いを語りました。

ロゴには、御輿来海岸の夕日をイメージしたオレンジ色など、それぞれの地域の特色が込められています。







各地の特産品とロゴをアピールする美里町上田町長（左）、宇城市末松市長（中央）、宇土市光井市長（右）

事業者の皆さん、
このロゴを一緒に広めませんか。

ロゴは市ホームページから無料でダウンロードでき、商品パッケージや店頭ポスター、メニュー表などに活用できます。

一つひとつの買い物が、地域の元気につながる。皆さんとともに、復興への歩みを進めていきます。

ダウンロード
はこちらから



